

第一次評価指標

基準とすべき項目	具体的項目		点数	項目 上限
要介護度	要介護度5		25	25
	要介護度4		20	
	要介護度3		15	
	要介護度2		10	
	要介護度1		5	
区内居住	区民である		20	20
	区民でない		0	
待機場所	在宅（自宅・サービス付高齢者住宅等で生活。短期入所生活介護等の入所サービスを受けている場合も含む）		5	5
	病院に入院中である		3	
	軽費老人ホーム、ケアハウス（一般）、有料老人ホーム（住宅型）等に入所している		2	
	養護老人ホーム・グループホーム・老人保健施設・有料老人ホーム（介護付）・ケアハウス（特定）・療養型病床・障害者施設等に入所している		1	
	他の特別養護老人ホームに入所している		0	
独居（介護者がいない）			10	10 10点を上限として合算可
* 同居、隣接等に家族がいる場合				
介護者の状況	週30時間未満働いている。		3	
	週30時間以上（フルタイムなど）働いている（介護休暇も含む）		5	
	70歳以上		5	
	介護を理由に就労していない		3	
	日中は不在等で介護ができない		3	
	複数介護（親族の同居・別居問わない）		5	
	就学前の子供の育児をしている		3	
	難病等である		10	
	病気で月1回以上通院している		3	
	要支援1・2である。		3	
	要介護1・2である。		5	
	要介護3以上である。		10	
	身体障害者手帳・愛の手帳・精神障害者保健手帳を持っている（1～3級、1～3度）		10	
	身体障害者手帳・愛の手帳を持っている（4～6級、4度）		5	
入所希望者と二人暮らし（主たる介護者以外介護者を手伝うものがない。）		5		
住宅の状況	長期の入院・施設入所中で、住まいを引き払い帰る先がない		5	5 5点を上限として合算可
	集合住宅の2階以上に住んでいて、エレベーターがない		2	
	居室と同じ階にトイレやお風呂がない		2	
	部屋数がなく、同居者と同じ部屋で介護を受けている		2	
	介護上の問題から住宅改修が必要だが、借家等のため住宅改修が困難		2	
	緊急に立ち退きを迫られている		5	
本人の日常生活状況	歩行	全介助・車椅子を使用	一部介助・歩行器を使用	10 10点を上限として合算可
	食事	全介助	一部介助	
	入浴	全介助	一部介助	
	オムツ	有り	紙パンツ有り	
	排泄	全介助	一部介助	
	点数	各 2 点	各 1 点	
本人の行動・度合	○がどれについているか（症状の度合は関係なく） 「ある」1つ－2点 「ときどきある」1つ－1点 「ない」－0点 としてそれを足し上げていく。		15 15点を上限として合算可	15
その他	特別に配慮しなければならない個別的事実があると判断する場合（虐待、経済的負担等）		10 10点を上限として加算可	10
総合最高点				100